

今回のテーマは

# 『手足口病』

です。



県内で感染者が増えています！手洗いで予防しましょう！

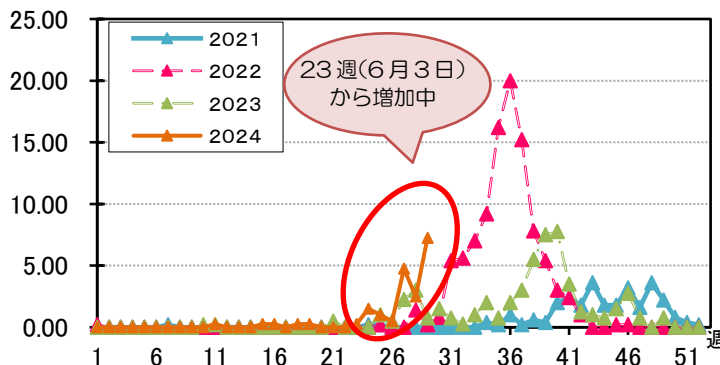
## 手足口病とは？

- エンテロウイルス属のウイルスによる感染症です。夏季に流行のピークを迎え、5歳以下の乳幼児に多く発症します。
- 感染してから3～5日後に、口の中や手のひら、足の甲や裏側に2～3mmの水ぼうをもつ発しんが複数現れます。発しんは通常3～7日で消え、かさぶたを残さず治ります。
- まれに髄膜炎や脳炎、心筋炎など重い合併症が生じることがあります。

石巻管内では、29週  
(7月15日)から  
警報が発令されました！



(人/定点) 手足口病の石巻管内流行状況 【小児科定点】



## どのようにうつるの？

- 〔飛沫感染〕患者さんの咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことで感染します。
- 〔接触感染〕ウイルスがついた手で口や鼻などの粘膜に触れることで感染します。

## 予防方法は？

- 手足口病の原因ウイルスにはアルコールが効きません。食事前や外出後、トイレの後に流水と石けんでの手洗いを行いましょう。
- 家族や身近な人が感染した場合には、タオルの共用を避けるようにしまししょう。
- 熱中症に注意し、場面に応じマスクを着用するなど、咳エチケットを心がけましよう。

✓特別な治療法はなく、症状を和らげる治療を行います。

✓回復後も、患者さんの便には2～4週間ウイルスが含まれます。トイレ使用時やおむつ交換時には念入りに手洗いを行いましょう。

2024年 7月 31日 発行

宮城県石巻保健所 疾病対策班 電話：0225-95-1430

